

2020 年度 日本学生オリエンテーリング選手権大会 ミドル・ディスタンス、リレー競技部門

要項 2

発行日：2020 年 MM 月 DD 日 (☆)

発行者：2020 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会

発行責任者：糸賀 翔大 (実行委員長)

編集責任者：田中 創 (広報責任者)



はじめに

本要項では、以下の略称・呼称を使用することがあります。

略称・呼称	正式名称
インカレ実施規則	日本学生オリエンテーリング選手権実施規則
日本学連	日本学生オリエンテーリング連盟
選手権の部	インカレ実施規則第 2.1 項に定められた ミドル・ディスタンス競技部門、リレー競技部門
一般の部	選手権の部に出場しない日本学連加盟員のための競技部門

開催日

2021 年 **3 月 12 日** (金) ~ **14 日** (日)

- ・ 3 月 12 日 (金) : モデルイベント、開会式
- ・ 3 月 13 日 (土) : ミドル・ディスタンス競技部門
- ・ 3 月 14 日 (日) : リレー競技部門、閉会式

なお、新型コロナウイルスの感染拡大状況により、内容の一部変更、延期、中止の判断を行う可能性があります。

開催地

三重県伊賀市 青山高原周辺

主催

日本学生オリエンテーリング連盟

主管

2020 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会

	ミドル・ディスタンス競技部門	リレー競技部門
実行委員長	糸賀 翔大 (東京 11)	
競技責任者	森河 俊成 (京都 16)	
運営責任者	実藤 俊太 (京都 13)	
コース設定者	築地 孝和 (神戸 13)	加藤 岬 (東京 14)
イベント・アドバイザー	木俣 順 (名古屋 91)	

主管者の連絡先（お問い合わせはこちらをお願いします）

実行委員会問い合わせ用アドレス（ミドル・ディスタンス、リレー競技部門共通）

✉ e-mail: 2020icmr_info@googlegroups.com

後援

〇〇協会

大会公式 web サイト



URL: <http://www.orienteering.com/~icmr2020/>

1 競技情報

競技形式／地図仕様

	競技形式／競技区分	地図仕様			
		縮尺	等高線 間隔	走行 可能度	地図表記
3月13日(土)	ミドル・ディスタンス競技	1:10,000	5 m	4 段階表示	ISOM2017-2 準拠
3月14日(日)	リレー競技				

パンチングシステム

全てのクラスにおいて、Emit 社の電子パンチング計時システム（E カード）を使用します。

トレイン概要

競技エリアである富士見高原リゾートは、^{あみがさ} 編立山の裾野、標高 1,250～1,450 m のエリアに位置し、スキー場、陸上競技場など多くのスポーツ設備を有する施設です。

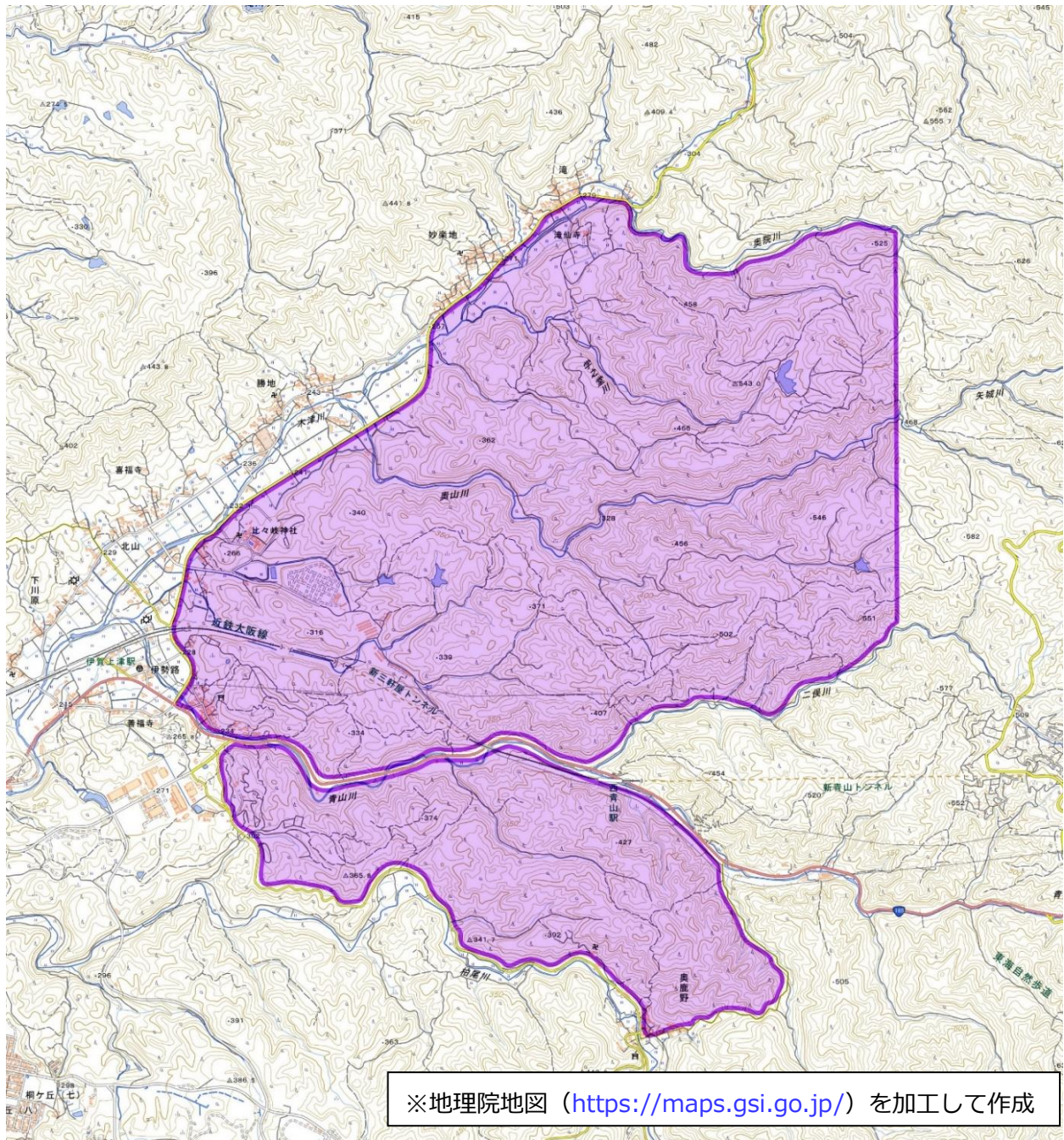
施設敷地内の走行可能度は概して高いですが、林の状況はエリアによって異なり、下草・倒木により走行可能度の低いエリアも存在します。

立入禁止区域・クローズトレイン

本大会への参加を予定している者（チームオフィシャル^{※1}、併設大会参加者^{※2}含む）および観戦を予定している者は、本大会終了までの期間、下図に示す区域へのオリエンテーリング目的（トレイン視察含む）での立入を禁止します（当該区域使用下でのモデルイベント時、競技参加時を除く）。なお、近鉄大阪線および立入禁止区域周辺道路の利用は妨げません。

※1 本大会参加校は、チームオフィシャルとして選手のサポートを行う者を登録することができます。チームオフィシャルについての詳細は、後日発行される要項 2 をご覧ください。

※2 本大会には日本学生オリエンテーリング連盟の加盟員のみ出場可能ですが、一般の方を対象とした併設大会を開催する予定です。詳細は後日発行される併設大会要項をご覧ください。



立入禁止区域の設定に伴い、以下のトレインをクローズします。

クローズトレイン

- | | |
|--------|---|
| 「青山高原」 | 2011 年 京都大学・京都女子大学オリエンテーリングクラブ作成 |
| 「奥鹿野」 | 2004 年 2003 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会実行委員会作成 |

トレーニングテレイン

本大会ではトレーニングテレインを設けません。

モデルイベント

モデルイベントを、以下の通り開催します。

開催日	2021 年 3 月 12 日 (金)
開催地	三重県伊賀市 青山高原周辺
地図仕様	実際に競技に使用する地図と同一 (縮尺・作成基準含む)
参加費	
申し込み方法	本大会の申し込みと同時に行ってください。

ドーピング検査

- ・ 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。本大会参加者およびチームオフィシャルは、日本アンチ・ドーピング規程に従わなければなりません。
- ・ ドーピング検査の対象となった本大会参加者は競技役員の指示に従って検査を受けなければなりません。なお、身分証明のため、本大会参加者は学生証・運転免許証等、写真により本人確認ができるものを持参してください。
- ・ 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになります。
- ・ 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となります。
- ・ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) の Web サイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認してください。
- ・ ミドル選手権クラス出場者はアンチ・ドーピングの e ラーニングの受講が必須になります。詳細は日本学連からの案内に従ってください。



2

クラスと参加資格

3月13日(土) ミドル・ディスタンス競技部門

選手権の部

◆ クラス情報

クラス	優勝設定時間
男子選手権 (ME)	35-40 分
女子選手権 (WE)	35-40 分

- 各選手権の優勝者をミドル・ディスタンス競技選手権者とします。
- 優勝設定時間はインカレ実施規則第17.1 項に定められた時間です。

<地区学連枠>

各地区学連の競技者数配分人数を以下に示します。記載内容は、日本学連技術委員会が発表した「**2020 年度インカレ ミドル・ディスタンス競技者配分について**」に基づきます。なお、競技者の選出方法は、各地区学連で定められています。

クラス								合計
		北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	
男子選手権		12	24	4	5	13	2	60
女子選手権		6	16	8	6	3	1	40

<前年度個人実績枠>

昨年度入賞者である以下の者は、上記の地区学連枠とは別に、選手権の部の出場資格を得ます。下記全員がエントリーした場合、総競技者数は男子 60 名、女子 40 名となります。

クラス	氏名 (大学と学連登録年度)
男子選手権	該当者なし
女子選手権	該当者なし

一般の部

◆ クラス情報

クラス	対象	参加資格①	参加資格②	優勝設定時間
MA	男子上級者	選手登録名簿提出時から大会開催時の期間において日本学連加盟員であること	日本学連登録 2 年目以上の男子	50 分
MB	男子中級者		日本学連登録 2 年目以上の男子	40 分
MF	男子新人		日本学連登録初年度の男子	40 分
WA	女子上級者		日本学連登録 2 年目以上の女子	50 分
WB	女子中級者		日本学連登録 2 年目以上の女子	40 分
WF	女子新人		日本学連登録初年度の女子	40 分

- 申し込み多数のクラスについては、複数のクラスに分割します。
- クラスの選定については、日本学連発行の「[インカレ一般クラス棲み分けに関するガイドラ](#)

[イン](#)」をご参照ください。

3月13日(土) リレー競技部門

選手権の部

◆ クラス情報

クラス	優勝設定時間 (3人合計)
男子選手権 (MER)	120-150 分
女子選手権 (WER)	110-135 分

- 各選手権の優勝校をリレー競技選手権校とします。
- 優勝設定時間はインカレ実施規則第17.1項に定められた時間です。
- 男子/女子選手権共に3区間等距離です。

◆ 参加資格

- 各校は男女それぞれ1チームのみ出場させることができます。
- また、実施規則第4.1項の規定(学連加盟員であること・学連登録年度4年以内・年齢は当該年度3月31日現在29歳未満)を満たす3名から構成されるチームである必要があります。

<特例措置について>

選手権の部にチームを構成できない参加校は、複数校にまたがって特例チームを構成し、参加することが可能です。特例措置を希望する参加校は、「特例措置の申請」に従って申請してください。

- 詳細は日本学連発行の「[インカレリレー特例措置に関するガイドライン](#)」を参照してください。
- 特例措置にて構成されたチームは参考記録とし、表彰対象外とします。

一般の部

◆ クラス情報

クラス	対象	チーム編成	参加資格	優勝設定時間 (1人あたり)
MAR	男子上級者	男子3名	選手登録名簿提出時から大会開催時の期間において日本学連加盟員であること	25-35 分
WAR	女子上級者	女子3名		25-35 分
XAR	上級者	男女各1名以上を含む3名		25-35 分
MAS	男子上級者個人	男子1名		25-35 分
WAS	女子上級者個人	女子1名		25-35 分
BR	中級者	3名		25-35 分
BS	中級者個人	1名		25-35 分

- BR/BSの難易度は、ミドル一般の部のFクラス～Bクラス相当です。
- MAS/WAS/BSは一斉スタート方式の個人競技です。
- BRの表彰対象は、男子のみ、女子のみ、男女混合のそれぞれ上位1チームとします。
- BSの表彰対象は、上位1名とします。
- 構成員の所属が複数校にまたがるチーム編成も認めますが、各校につき2チームまでに限ります。複数校にまたがるチームも正規チームとして認め、公式記録として扱います。

チームオフィシャル

参加校はチームオフィシャルを登録することができます。ミドルかリレー、どちらか一方の競技のみの出場でも登録可能です。チームオフィシャルは、ミドル競技ならびにリレー競技の選手権の部スタート地区において、選手のサポート、および各競技前日開催の代表者ミーティングへの参加が可能です。

各校に認められるチームオフィシャルの人数は、以下の通りです。

- ・ 男子選手権の部への選手登録に対して最大 2 名まで
- ・ 女子選手権の部への選手登録に対して最大 2 名まで
(各校最大で合計 4 名まで登録可能)

※リレー競技の選手権の部に、複数校による特例チームで出場する場合は、特例チームを構成する大学の数だけチームオフィシャルを登録することが可能です。



3 参加申し込み

エントリー期間

～2021 年 M 月 DD 日 (★)

入金期間

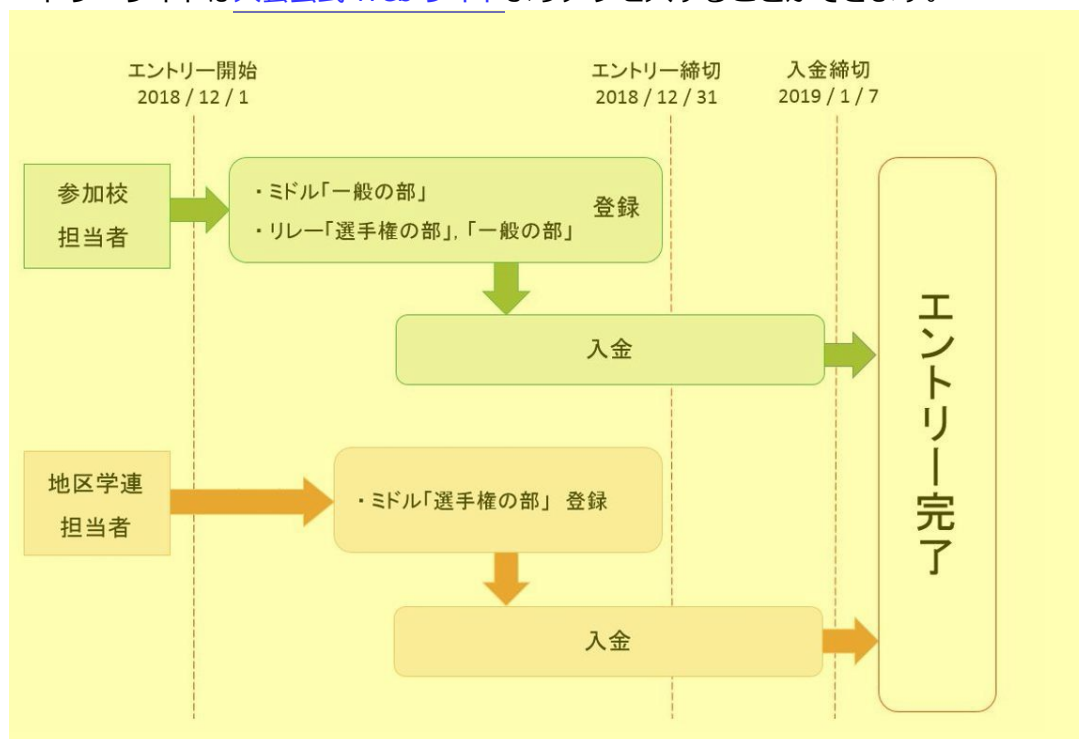
～2021 年 M 月 DD 日 (★)

特別措置申請期間

～2021 年 M 月 DD 日 (★)

エントリー方法

本大会の参加申し込みは、原則としてインターネット上のエントリーサイトで行います。エントリーサイトは[大会公式 Web サイト](#)よりアクセスすることができます。



◆ アカウント入手

エントリーサイトにログインするためにはアカウント(ID とパスワード)が必要です。

エントリーサイトに使用するアカウントは、原則、日本学連に加盟登録をした際のものを使用してください。

【上記のアカウントでログインできない場合】

参加校および地区学連の担当者は、エントリー担当連絡先へ「【学校名(学連名)】アカウント希望」という題名でメールを送信してください。1 週間以内にアカウントを発行します。

◆ エントリーサイトへの登録

参加校担当者は、ミドル・ディスタンス競技に出場する各選手の参加クラスとリレー競技のクラス別参加チーム数、チームオフィシャルを登録してください。なお、ミドル・ディスタンス競技エントリー時は、「選手権の部」出場有無に関わらず「一般の部」に出場する場合の希望クラスを入力してください。

◆ ミドル・ディスタンス選手権登録

各地区学連の担当者は選考した代表選手を「選手権の部」に登録する必要があります。そのためには競技者のエントリーサイトへの登録が必須となりますので、参加校担当者は速やかにエントリーサイトへの登録を行ってください。

◆ 参加費入金

参加費項目を参照し、地区学連担当者はミドル・ディスタンス競技「選手権の部」登録費を、参加校担当者はそれ以外の合計金額を参加費入金先まで入金してください。

・各校担当者：①、②、④、⑤の合計金額 ・地区学連担当者：③の合計金額

参加費		項目	単位	金額
必須	① 基本参加費	選手	1 人	9,000 円
		チームオフィシャル	1 人	8,000 円
	② 宿泊費・輸送費		2 泊・1 人	28,000 円
追加	③ ミドル・ディスタンス競技「選手権の部」登録費		1 人	+1,500 円
	④ リレー競技「選手権の部」登録費		1 チーム	+4,500 円
任意	⑤ 個人所有の E カード使用による値引き		1 人	-500 円

- ・ 基本参加費および輸送費は参加日数に関わらず同額です。
- ・ 本大会では宿泊及び輸送を必須としています。詳細は「4.宿泊・輸送」の項をご覧ください。
- ・ エントリー時には、宿泊日数に関わらず 2 泊分の宿泊費・輸送費を徴収します。やむを得ない事情により 1 泊しかできない選手に対しては、後日返金を行います。詳細は「4.宿泊・輸送」の項をご覧ください。
- ・ 本大会の報告書は大会公式 Web サイトでの公開のみとし、販売は行いません。
- ・ レンタル E カードを紛失、破損された場合は 1 枚につき 8,500 円の追加料金をいただきます。

参加費振込先

〇〇銀行△△支店

口座番号

名義

特別措置の申請

「リレー競技選手権の部の特例措置」を希望する学校は、下記に従って申請してください。

◆ 申請方法

- ・ メール件名に「【エントリー】【学校名】選手権リレー特例措置の申請」と記載の上、エントリー担当連絡先へ申請してください。
- ・ 申請期限は **2021 年 M 月 DD 日 (★)** とします。

エントリー内容変更

エントリー締切後のエントリー内容変更については下記の通りとします。

- ・ **いかなる理由があろうとも、エントリー追加及び代走は認めません。**
- ・ 欠席することが事前に分かった場合、その旨をエントリー担当までお知らせください。宿泊費及び輸送費からキャンセル負担金を差し引いた額の返金額と返金方法について、担当から連絡します。なお、基本参加費、「選手権の部」登録費については返金を行いません。
- ・ その他のエントリー内容の変更については、エントリー担当に個別にお問い合わせください。

エントリー担当連絡先

藤本 拓也（申込担当）



icmr2020.entry@gmail.com



4

宿泊・輸送

宿泊について

- ・ 参加者は大会期間中、主管が指定する宿泊施設への宿泊が必須となります。
- ・ 宿泊地区は矢板・塩原温泉・鬼怒川温泉となる予定です。宿舎についての詳細は、要項 3 にて発表します。
- ・ 1 泊につき、夕食・朝食・弁当がつきます。
- ・ 大会期間中の宿泊について、参加者が主管を通さずに矢板・塩原温泉・鬼怒川温泉地区の宿泊施設と交渉することを固く禁止します。地元の方々との円滑な関係維持にご協力ください。

※矢板地区の宿泊施設には温泉がありませんが、市街地へのアクセス、トレインへの所要時間などの点でメリットがあります。エントリーの際に矢板地区への宿泊を優先的に希望するかどうかの調査を行います。希望がなかった場合・希望が偏った場合には抽選による選考を行い、選考結果を要項 3 にて通知します。

宿泊キャンセル時の返金について

輸送について

参加者は大会期間中の下記期間において、主管が指定する方法での移動が必須となります。

- ・ 宿泊施設と競技会場の間を移動するとき
- ・ その他、主管が定めるとき

※3月13日（金）の移動に関して、希望者にはバス輸送を行う予定です。詳細はHP等何らかの方法でお知らせします。1月中には募集を開始する予定です（申し込みサイト準備中）。

5 併設大会・観戦

併設大会

日本学連加盟員以外の一般の方を対象とした併設大会を、本大会と同時に開催する予定です。併設大会詳細については、以下の併設大会 Web サイトにてご確認ください。



URL: <http://www.orienteing.com/~icmr2020/>

観戦

本大会および併設大会に参加しない方も、開会式、ミドル・ディスタンス競技、リレー競技、および閉会式を観戦することができます。観戦を希望する方は、後日発行する要項3に従って観戦してください。

（要項2 おわり）

プログラムの広告募集

(このページはあとでやります)